

令和 6 年能登半島地震
石川県両師会 災害対策本部の活動経緯（令和 6 年 6 月）

Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

- 6 月 2 日 【いしかわ総合スポーツセンター1.5 次避難所 災害支援鍼灸マッサージ活動（第 5 回）；以下、スポセン活動】 日時；13 時 00 分～18 時 00 分 場所；スポセン 1 階フロア 活動人数 7 名（鍼灸師会 0 名/鍼灸マ会 7 名） 利用者；37 名（被災者 22 名/支援者 15 名）。
- 6 月 3 日 6 時 31 分、能登を震源とする最大震度 5 強の地震が発生するも大きな被害無し（会員も含め）。
- 6 月 6 日 20 時 30 分、WEB にて JLCDAM 会議に出席。
- 6 月 9 日 【スポセン活動（第 6 回）】 日時；9 時 30 分～17 時 00 分 場所；スポセン 1 階フロア 活動人数 7 名（鍼灸師会 3 名/鍼灸マ会 4 名） 利用者；48 名（被災者 19 名/支援者 29 名）。
【輪島高校次避難所 災害支援鍼灸マッサージ活動（第 2 回）；以下、輪島活動】 日時；10 時 00 分～17 時 00 分 場所；輪島高校剣道場 活動人数 4 名（鍼灸師会 4 名/鍼灸マ会 0 名） 利用者；8 名（被災者 8 名/支援者 0 名）。
- 6 月 11 日 （12 時 10 分～45 分）日本財団の事業完了報告書等の説明会（WEB）へ参加。
- 6 月 12 日 県医療対策課 田島氏、県長寿社会課 吉岡氏へ 6 月 2 日、6 月 9 日分のスポセン活動日報・利用者情報をメール送付。輪島市生涯学習課 橋田氏に輪島活動 6 月 9 日分の日報・利用者情報をメール送付。
- 6 月 13 日 石川県医師会主催の「能登半島地震医療支援団慰労会」へ出席。会場はホテル金沢 5 階。19 時～21 時。常盤本部長・定池副本部長・田中事務局長・中村副事務局長が参加。
- 6 月 16 日 【スポセン活動（第 7 回）】 日時；9 時 15 分～17 時 00 分 場所；スポセン 1 階フロア 活動人数 8 名（鍼灸師会 4 名/鍼灸マ会 4 名） 利用者；28 名（被災者 14 名/支援者 14 名）。
- 6 月 17 日 輪島市ボランティア調整窓口の安田氏と電話連絡にて活動協議。
県協定 5 月活動分の日当・交通費・資機材費申請書等を医療対策課へ提出。

- 6月21日 (20:30~21:30)【第7回災害対策委員会】
1. 活動報告 2. 現在の活動資金について
3. 今後の活動方針(輪島高校・スポセン) 4. その他
・出席者は、定池、中村、上野、松田(鍼灸師会)、常盤、田中、中田、安井、太田(鍼灸マ会)の9名。
- 6月22日 県医療対策課 田島氏、県長寿社会課 吉岡氏にスポセン活動6月16日分の日報・利用者情報をメール送付。
- 6月23日 【スポセン活動(第8回)】日時;9時30分~16時00分 場所;スポセン1階フロア 活動人数8名(鍼灸師会3名/鍼灸マ会5名) 利用者;33名(被災者17名/支援者16名)。
【輪島活動(第3回)】日時;9時50分~17時00分 場所;輪島高校剣道場 活動人数5名(鍼灸師会3名/鍼灸マ会2名) 利用者;16名(被災者16名/支援者0名)。
輪島市役所内の調整窓口(安田氏・アサヒナ氏)に直接挨拶。
輪島高校避難所で午前中活動していた生涯学習課 橋田氏に挨拶。
スポセンメインアリーナ6月中の閉鎖にともない吉岡氏と懇談。
- 6月25日 輪島市役所生涯学習課 橋田氏(避難所担当) ccにて子育て健康課 村田氏へ輪島活動6月23日分の日報・利用者情報)を送付。
- 6月26日 県医療対策課 田島氏に7月以降の県災害協定の状況についてメールにて相談。
- 6月27日 輪島調整窓口アサヒナ氏に連絡。7月7日・21日の支援活動を確認。現時点の避難者36名。輪島周辺の会員を中心に4~5名程度で活動。
県長寿社会課 吉岡氏と現状ならびに今後の避難所活動について現地にて協議。
- 6月28日 県長寿社会課 吉岡氏に連絡(田中)。7月7日・21日の支援活動を確認。現時点の避難者34名。両会最大6名で活動(規模を縮小予定)。
- 6月30日 【スポセン活動(第9回)】日時;9時40分~17時00分 場所;スポセン1階フロア 活動人数7名(鍼灸師会3名/鍼灸マ会5名) 利用者;30名(被災者14名/支援者16名)。

【スポセン活動】お疲れさまでした！

6月2日



6月9日



6月16日



6月23日



6月30日



【輪島高校活動】ありがとうございました！

6月9日



6月23日

